

# 津万遺跡群

## 津万地区

兵庫県立考古博物館

平成22年10月23日

地元説明会資料

兵庫県立考古博物館では、西脇北バイパスの建設に先立ち津万遺跡群の発掘調査を行ってきました。今回は2010年7月より西脇市津万に所在する津万6・7・8区など（面積約2700㎡）の調査を行っています。



### 津万6W区

調査区の北半で古代～中世の水田が分かりました。南西部では鎌倉時代の粘土取り穴が分かりました。

津万6W区 全景（西から）

### 津万6E区

弥生時代終り頃の竪穴住居跡や溝が分かりました。

### 津万7区

弥生時代終り頃や古墳時代～古代の溝が分かりました。弥生時代終り頃の溝からは土器がたくさん出土しました。

### 津万8区

平安時代終り頃の池が分かりました。当時の土器がたくさん出土しました。



津万6E・7・8区 全景（北から）

古代～中世の水田

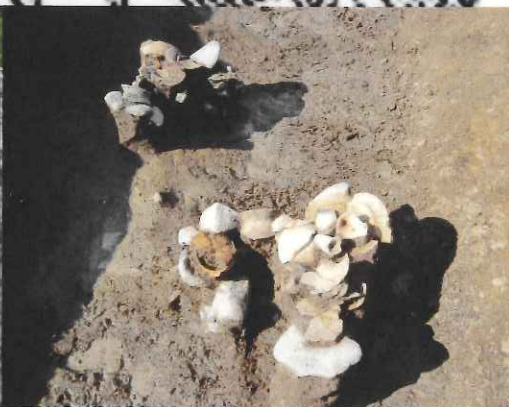
6W区

6E区



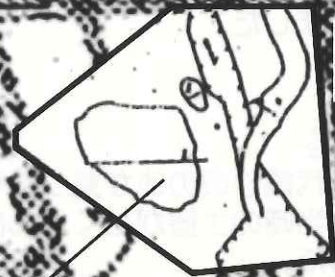
弥生時代終わり頃の竪穴住居跡

鎌倉時代の粘土取り穴



弥生時代終わり頃の溝から出土した土器

7区



8区



池から出土した墨書土器

平安時代後期の池